

集落代表者アンケートの結果(アライグマ)

アライグマ被害発生集落推移

H28

H29

H30

R元

R2

アライグマ農業被害

H28-H30

- 無回答
- ほとんどない
- 軽微
- 大きい
- 甚大

R元-R2

- 無回答
- ない
- ほとんどない(5%未満)
- 軽微(5-15%)
- 大きい(15-30%)
- 甚大(30%以上)

※R元からアンケートの回答選択肢に被害程度の目安を追加。生産量の内、何%が被害にしているかを目安とした。

直近5年のアライグマによる農業被害が発生している集落数は約400～500の間で推移しています。伊賀、名張地域では被害が多い傾向があります。主に果樹やスイカ、トウモロコシ、イチゴなどで被害が発生します。アライグマなどの中型動物用に効果のある防護柵も開発されています。